



丸亀工場

- 本社所在地：神戸市兵庫区今出在家町3丁目2-34
- 事業概要：建材・造船用資材等の木材加工
- 常時使用する従業員：96名（2025年5月時点）
- 現在の売上高：27億円（2024年12月期）
- 法人番号：9140001019100
- Web：https://smzw.net

清水木材株式会社（製造業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
清水 良二

木とともに、地域とともに、次の100年へ

私たちは大正10年の創業以来、木材に真摯に向き合い、製材業としての歩みを深めてきました。今後は、林業や地域社会への恩返しとして「売上高100億円企業」を目指し、関西への物流拠点再構築や海外輸出の再挑戦を通じて国産材の価値向上を図ります。社員一人ひとりの成長と働きがい大切に、地域・社会とともに次の100年を築いてまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

国産材を活用した集成材の土台角の生産体制強化に取り組み、2033年の売上高達成に向け、年率17.58%程度の成長を目指す。

課題

- ・環境対応型の専用工場設立
- ・生産性向上のための設備導入
- ・資源口スの削減と収益力強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

売上高100億円実現に向けて、生産能力を拡大するために専用工場を設立します。高周波プレスの導入で接着作業を短縮し生産能力を確保。さらに、ラミナー処理ラインを設置して歩留まりを向上させ、売上拡大と収益性向上を目指します。

実施体制

- ・生産技術部門により高周波プレス導入による接着作業の効率化と生産能力向上を推進。
- ・品質管理・工程改善チームにより、ラミナー処理ラインの構築と歩留まり向上によって収益性を高める。
- ・経営層・営業部門により、設備投資の意思決定、顧客対応および市場ニーズのフィードバックを行う。

売上高100億円実現の目標と課題

売上高100億円の実現に向けて、当社は新たに集成材の土台角製造を事業の柱と位置づけていますが、その実現にはいくつかの重要な課題があります。まず、製造過程で発生するホルムアルデヒドなどの揮発性有機化合物に対応するため、生産ラインを分けた専用工場の設立が必要です。次に、現行設備では接着工程に24時間を要しており、生産効率を大きく制約しているため、高周波プレスを導入し、大量生産に耐えうる体制を整えることが求められます。さらに、加工時に発生する端材を再利用可能な製品に転換するため、ラミナー処理ラインを導入し、収益性の高い製造体制を構築することが不可欠です。これらの課題を解決することで、生産性と収益性を高め、持続可能な成長と100億円企業の実現を目指します。

